

船穂中だより

平成29年2月28日
倉敷市立船穂中学校長発行
学校だより No. 88

オープンスクールを実施しました【船穂小・柳井原小6年生対象】

2月20日(月)午後、船穂小学校と柳井原小学校の6年生の児童を対象としたオープンスクール(学校公開)を実施しました。はじめに、児童たちは、生徒会執行部の生徒からの中学校紹介を聞き、続いて2年生の生徒たちが講師を務める授業体験講座を受講しました。今回の授業体験講座は、2年生の生徒たちが1月に取り組んだ職場体験学習の様子や成果等を、活動も取り入れながら、分かり易く紹介するものでした。最後に、それぞれの児童が希望する部活動の体験も行いました。短時間のオープンスクールではありましたが、どの児童も大変意欲的に活動することができました。

また、同時進行で両小学校の保護者の方を対象にした入学説明会を開催し、本校の概要や中学校生活、入学の際の準備等について説明させていただきました。

保護者の皆様、児童の皆さん、ご参加いただきありがとうございました。

授業体験講座

部活動体験【卓球部】

部活動体験【吹奏楽部】

部活動体験【美術部】

第2回学校評議員会を開催しました

2月24日(金)、本年度2回目となる学校評議員会を開催しました。学校評議員の皆様には、6校時目の授業を参観していただき、その後の会議で、「学校評価アンケートの結果」や学校運営及び行事等に対してのご意見等をいただきました。船穂中学校では、学校評議員の皆様からのご意見等を踏まえた上で、今後の取組を整理していきたいと考えています。

学校評議員の方からいただいたご意見・質問等(なお、< >内は学校側からの説明。)

- ・10月に実施した家庭学習等のアンケート結果では、学年差が見られる。また、全体的に見ると、小学生よりも家庭学習時間が少ないと感じる。→ <本校ではこのアンケート結果を踏まえ、生徒に家庭学習の仕方を指導するとともに、課題(宿題)の出し方や分量を工夫している。>
- ・今回の職場体験学習では、介護施設や農家等への希望はあったか。→ <病院や福祉施設、また、ぶどう農園で体験をした生徒がいた。この事業は、生徒の職業感や勤労観の育成、将来の適切な進路選択に繋がっている。>
- ・12月実施の学校評価アンケート結果からは、ボランティア活動へ多数の生徒の参加が望まれる。生徒に対して、募集等についての積極的な情報提供も必要である。→ <生徒は、部活動や高校オープンスクール等に参加するため、夏休みボランティアへの応募数は多くない。校内の奉仕的活動等でボランティア精神を育てたい。>
- ・船穂中の部活動の現状はどうか。→ <生徒数(部員数)の減少に伴い、現行の部活動の維持や活動については工夫をしているが、困難な部もある。>
- ・地区懇談会での参加者数が少ないと感じる。→ <生徒数が減少していて、保護者の就業率は高い。こうした状況を踏まえ、啓学会で本事業の見直しを行った結果、昨年度から船穂中を会場にして一日での開催となった。>
- ・図書館の蔵書数が少ないように思う。→ <生徒数に対しての蔵書数は足りている。本校にない図書については、司書に申し出れば外部から借りることは容易にできる。>
- ・日暮れの早い時期には下校時の安全が心配である。→ <日没前に下校できるように、最終下校時刻を細かく定めている。また、生徒の交通安全に向け、青少年を育てる会と連携して夜光タスキの使用を検討している。>